

謎 解 き デ ー タ サ イ エ ン ス

清少納言と紫式部

—それぞれの和歌と人生—

2024年

開催日 6月27日(木) 13:30~15:00



ふくだ ともこ
福田 智子

「梅に鶯」「紅葉に鹿」など「美の型」に満ちた和歌の世界。いにしへの歌人たちは、そんな表現の型を身につけながら新たな歌を生み出しました。それぞれの身分や立場で表現を学び、歌を詠んで人生を送っていたのです。その表現は、時代に淘汰されながら、次の世代へと引き継がれていきます。

本講座では、一条朝に活躍した女性歌人の中から、清少納言と紫式部を取り上げます。清原深養父を曾祖父にもち、清原元輔を父とする「歌人の家」に生まれた清少納言。かたや曾祖父は中納言藤原兼輔、父は漢詩文に優れた藤原為時という紫式部。

いずれも中流貴族ですが、日々の生活の中で育んだ感性はそれぞれ個性的。そんな二人の“因縁”は、どうやら父祖の代まで遡るようです。代々の歌人たちの頭の中にあつた「美の型」をデータサイエンスで解明し、その表現を通して二人の才女の人生に迫ります。

同志社大学 文化情報学部 教授

- [会 場] 同志社大学東京サテライトキャンパス
[受講料] 3,000 円 (現金のみのお取り扱いです)
[お支払い] 当日受付でお支払いください
[資 料] 当日講師より配付いたします



お申込み締切り

5月31日(金)17時

抽選の場合、当選者には
メールでご連絡します(定員52名)

【講師経歴】

福岡女子大学文学部国文学科卒業、九州大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(文学)。九州大学大学院人文科学研究院助手、同志社大学文化情報学部専任講師、同准教授を経て、現職。専門は平安文学・和歌文学。和歌文学会、中古文学会、全国大学国語国文学会会員。また、情報科学研究者との共同研究で、文字列解析ツールの開発や和歌のデータベース構築にも取り組む。著作には、『平安中期私家集論—歌人・伝本・表現—』(単著・勉誠出版、2007年)、『恵慶百首全釈』『順百首全釈』『好忠百首全釈』(筑紫平安文学会著、風間書房、2008・2013・2018年)他がある。近年は香道にも興味を持ち、著作『竹幽文庫の香道伝書 香道調度図・香道籬之菊』(共著、淡交社、2020年)を刊行。

お申込みについて

お申込み方法

WEBから
お申込み

同志社大学東京オフィスホームページから
お申し込みください。

同志社大学東京オフィス

検索

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/to/course/course.html>

スマートフォンからもお申込みができます。
QRコードを読み取ってください。



WEBからのお申込みが出来ない方はお電話でお問い合わせください。

お問い合わせ先



03-6228-7260

個人情報の取り扱いについて

お申込みに際してご提供いただく個人情報は、個人情報の保護に関する法律及び本学が定める「個人情報保護の基本方針」、「同志社個人情報保護規程」等に基づき、適正に取り扱います。お預かりした個人情報は、同志社講座ならびに同志社大学からのご案内に利用させていただき、ご本人の同意なく、法令上認められている次の場合を除いて第三者に提供いたしません。

- ご本人の同意を得た場合
- 利用目的の達成に必要な範囲内で、同志社大学の業務委託先(再委託先を含みます)に個人情報の取扱いの全部又は一部を委託することに伴って当該個人情報を提供する場合
- 上記の他、法令に基づき開示、提供することが求められた場合

同志社大学 東京オフィス

平日9:00~17:00

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号
京橋イーストビル3階

(中央通り沿い 明治屋ビル向かい 1階にみずほ銀行があります)

TEL:03-6228-7260

FAX:03-6228-7262

E-mail:ji-toky1@mail.doshisha.ac.jp

<https://tokyo-office.doshisha.ac.jp/to/>



●JR東京駅 八重洲南口
徒歩6分

●東京メトロ銀座線 京橋駅
6番出口 徒歩1分

●東京メトロ有楽町線
銀座一丁目駅7番出口 徒歩5分

●都営浅草線 宝町駅
A7番出口 徒歩2分